

## ○饑えたる獨逸の子供のため!!!

本誌は、三月號を特に饑餓に類する獨逸兒童のために獻じました。其後、各方面より同情をおよせ下さいました。中には「當園の可愛子供眞心を送つて下さいませ」とか「獨逸の子供のお氣の毒な状態をいつも子供につたへ居ります際三月號の記事を拜見し何か致したいと存じて居りました、幸、二十日、二十一日に子供の成績品展覽會が本校で催されましたので五十名の幼児が風車を製作して志のある人々に買つて頂きました。其金高がこれです」との御手紙をそへて下さつた幼稚園もございました。園と園との提携は、お互の子供等のかたい握手によるのが一番よいと識者もよく申されますが、今度の企が、かうした美しい同情となりました事をうれしく思ひます。この手紙をうけとつた獨逸の子供はどんなに感ずるごでせう。尙、御有志の義捐は四月末日まで取扱ふことゝ致しますから、一口貳拾錢以上、本誌編輯係宛（下谷區花園町一番地黒瀬艶子）にお送り下されば取まごめて先方にお届け致します。

## ○第三回全國幼稚園關係者大會

來る五月大分縣に開かる同會における文部省諮問案左の如し

●幼児保育上改善すべき點如何